# 2019年度【前期】 授業改善アンケート集計結果

大学 (※括弧内の数字は本冊子のページ数)

全体(2)

授業形態別

講義(4)

語学(6)

演習・ゼミ(8)

スポーツ・ウエルネス実技(10)

### 科目開設部門別

経済学部(12)

文芸学部(14)

法学部(16)

社会イノベーション学部(18)

共通教育研究センター(20)

データサイエンス教育研究センター(22)

国際センター(24)

キャリアセンター(26)

学芸員(28)

### 大学院

全体(30)

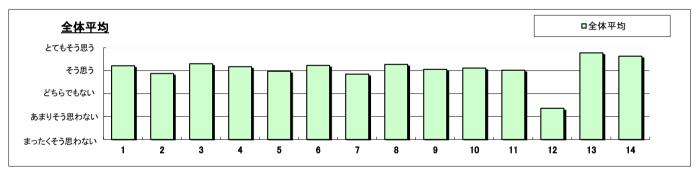
対象	大学全体	実施対象科目数(A)+(B)	1,014	実施科目数(C)+(D)	932	延べ履修者数	40,305
		実施必須科目数(A)	670	実施科目数(C)	659	延べ回答者数	26,395
		実施任意科目数(B)	344	実施科目数(D)	273		<u> </u>

設問	項目	平均値	設問10との		回答奏	枚(人)/回答	率(%)		有効	無答·
超	<b>坝</b> 日	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.21	0.02	648	351	3,306	9,422	11,234	24.961	1.434
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.21	0.02	2.6	1.4	13.2	37.7	45.0	24,301	1,434
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.87	0.39	7,606	9,957	5,023	1,878	670	25.134	1.261
	1大木中、この技术の内容を生作するにのにカガしに(ノートをこる寺)	3.67	0.55	30.3	39.6	20.0	7.5	2.7	23,134	1,201
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.30	0.39	13,364	8,084	2,783	946	344	25.521	874
3	教員は作品で建刻とすることなり技术を11.7でいた	4.30	0.55	52.4	31.7	10.9	3.7	1.3	23,321	0/4
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.17	0.64	11,454	8,881	3,658	1,134	389	25.516	879
*	教員の品し方は明時で国さ取りですがった	4.17	0.04	44.9	34.8	14.3	4.4	1.5	20,010	0/9
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.97	0.70	8,634	9,739	5,340	1,449	365	25.527	868
J	この技术のレベルはめなどにとうて適切であった	0.01	0.70	33.8	38.2	20.9	5.7	1.4	20,027	000
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.23	0.57	11,495	9,471	3,659	700	196	25.521	874
0	心掛けた		4.23	0.57	45.0	37.1	14.3	2.7	0.8	20,521
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	3.84	0.49	9,255	7,324	5,768	2,028	1,131	25.506	889
'	教員は光音・  議論寺技术参加を慎極的に促した	3.04	0.49	36.3	28.7	22.6	8.0	4.4	25,500	009
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.27	0.64	11,615	9,701	3,754	316	120	25.506	889
8	ンプハスと技未の内容が一致していた	4.27	0.04	45.5	38.0	14.7	1.2	0.5	20,000	889
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.06	0.84	9,722	9,563	4,652	1,088	471	25.496	899
9	この方式への英体・国心からら起こされた	4.00	0.04	38.1	37.5	18.2	4.3	1.8	25,490	099
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.11		10,262	9,619	4,182	1,020	410	25.493	902
10	この技术は総合的に判断して自分にとつて有息我だった	4.11		40.3	37.7	16.4	4.0	1.6	20,493	902
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.02	0.67	9,598	8,959	4,776	1,377	558	25.268	1 107
11		4.02	0.67	38.0	35.5	18.9	5.4	2.2	25,268	1,127
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			1.662	2,641	6.298	6.124	7.784		
12	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	2.36	0.20	-,	,	-,	-,	.,	24,509	1,886
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	1		6.8	10.8	25.7	25.0	31.8		

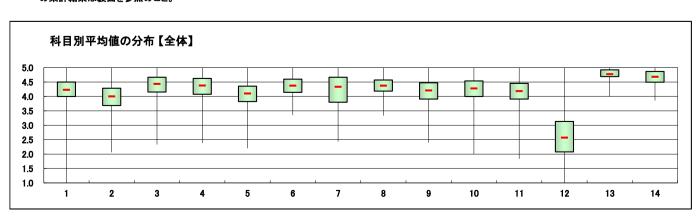
スポーツ・ウエルネス実技のみ回答

ſ	13 授業で十分に運動することができた	授業で十分に運動することができた	4.77	0.61	290	50	9	4	0	353	26.042
13 技术(17)[5]		4.//	0.01	82.2	14.2	2.5	1.1	0.0	333	20,042	
ſ	14	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.63	0.61	266	59	20	4	5	354	26.041
14	のなたの名件の性深、体力、土冶自慎を尤直り版式となった	4.03	0.01	75 1	16.7	5.6	11	1 4	334	20,041	

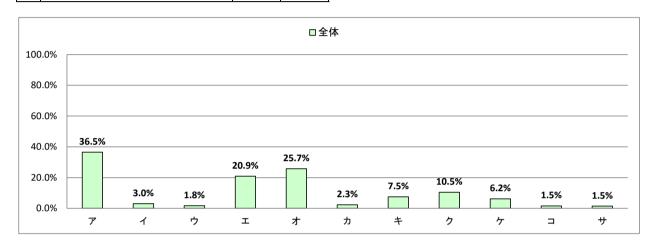
#### ※設問17~22は非表示です。



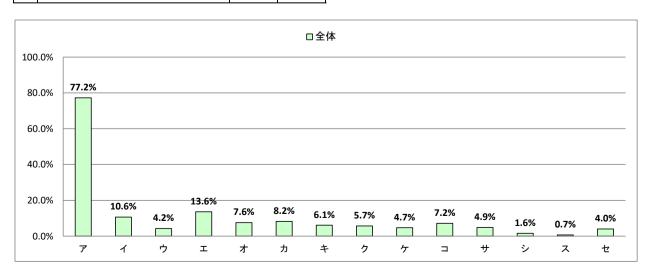
- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回数は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



		全	体
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	9638	36.5%
イ	外部講師招へい	796	3.0%
ゥ	フィールドワーク	463	1.8%
エ	質疑応答	5523	20.9%
オ	学生によるコメントペーパー	6791	25.7%
カ	反転授業	599	2.3%
+	プレゼンテーション	1969	7.5%
ク	グループワーク	2762	10.5%
ケ	ディスカッション	1632	6.2%
П	ディベート	405	1.5%
サ	問題解決型授業	397	1.5%



		全	体
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	20388	77.2%
1	論理的思考力	2803	10.6%
ウ	数理的能力	1108	4.2%
エ	言語運用能力	3597	13.6%
オ	構想力	1993	7.6%
カ	柔軟な発想力	2173	8.2%
+	俯瞰(ふかん)力	1613	6.1%
ク	課題発見力	1501	5.7%
ケ	課題解決力	1245	4.7%
	コミュニケーション能力	1902	7.2%
サ	プレゼンテーション能力	1290	4.9%
シ	人脈形成力	415	1.6%
ス	統率力	174	0.7%
セ	協働力	1066	4.0%

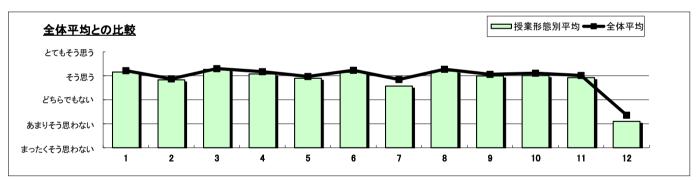


### 成城大学

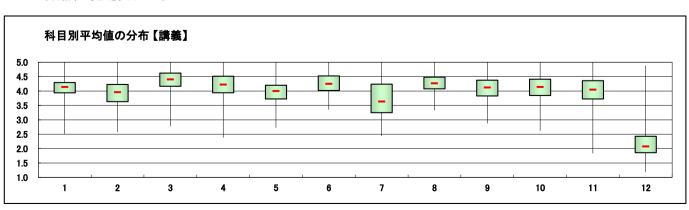
授業形態	講義	実施対象科目数(A)+(B)	322	実施科目数(C)+(D)	308	延べ履修者数	28,179
		実施必須科目数(A)	304	実施科目数(C)	297	延べ回答者数	16,369
		実施任意科目数(B)	18	実施科目数(D)	11		

設問	項目	平均值	設問10との		回答數	枚(人)/回答	率(%)		有効	無答·
政中	₩.C	一个问题	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.15	0.00	475	282	2,167	5,992	6,529	15.445	924
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.10	0.00	3.1	1.8	14.0	38.8	42.3	10,440	924
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.83	0.42	4,429	6,116	3,341	1,292	392	15.570	799
	大米中でこの 大米の下す音とを呼り もたのに分りした() 「とこも中/	0.00	0.42	28.4	39.3	21.5	8.3	2.5	10,070	700
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.27	0.41	7,998	5,077	1,882	598	239	15.794	575
	大人にはいば、ただいと、のことの代文本と行っていた。	7.27	0.11	50.6	32.1	11.9	3.8	1.5	10,701	070
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.08	0.65	6,406	5,615	2,630	845	289	15.785	584
	大人の 出 の が 1 の の に は 1 に れ ノ イ フ パ こ フ に	1.00	0.00	40.6	35.6	16.7	5.4	1.8	10,700	001
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.90	0.71	4,788	6,038	3,741	971	251	15.789	580
	この (文本の) 10 (66) 67 (10 2 ) (過 9) ( 6) 2 / 2	0.00	0.71	30.3	38.2	23.7	6.1	1.6	10,700	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.15	0.56	6,530	5,923	2,600	566	169	15.788	581
	心掛けた			0.00	41.4	37.5	16.5	3.6	1.1	10,700
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	3.57	0.49	4,194	4,374	4,466	1,756	988	15.778	591
	TO THE HEALTH OF THE PARTY OF T	0.07	0.10	26.6	27.7	28.3	11.1	6.3	10,770	•••
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.20	0.65	6,583	6,169	2,666	253	100	15.771	598
				41.7	39.1	16.9	1.6	0.6	,	
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	3.99	0.86	5,563	5,976	3,083	801	346	15.769	600
			ļ.,	35.3	37.9	19.6	5.1	2.2		
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.01		5,626	6,019	3,068	750	302	15,765	604
				35.7	38.2	19.5	4.8	1.9		
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	3.92	0.68	5,468	5,475	3,164	1,062	462	15,631	738
				35.0	35.0	20.2	6.8	3.0		
12	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	2.10	0.20	700	1,090	3,310	3,930	6,058	15.088	1.281
'2	負1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.10	0.20	4.6	7.2	21.9	26.0	40.2	10,000	1,201

### ※設問13~14、17~22は非表示です。



- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回数は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



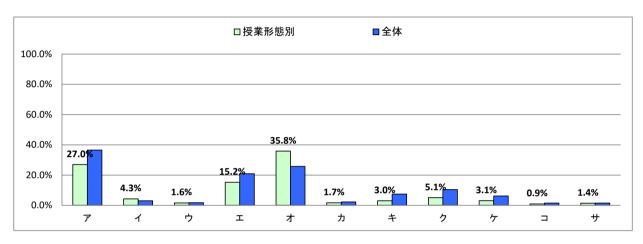
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

授業形態別 回答率 選択肢 回答数 課題(レポート等) 27.0% 4419 イ 外部講師招へい 697 4.3% ゥ フィールドワーク 255 1.6% 工 質疑応答 2493 15.2% オ 学生によるコメントペーパー 5868 35.8% 力 反転授業 279 1.7% 498 3.0% + プレゼンテーション ク グループワーク 831 5.1% ケ ディスカッション 512 3.1%

コ ディベート

サ 問題解決型授業

回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7%
3.0% 1.8% 20.9%
1.8%
20.9%
25.7%
2.3%
7.5%
10.5%
6.2%
1.5%
1.5%



0.9%

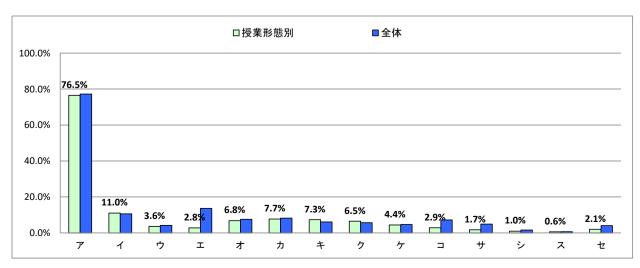
1.4%

151

228

		授業刑	<b>肜態別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	12523	76.5%
1	論理的思考力	1800	11.0%
ウ	数理的能力	594	3.6%
エ	言語運用能力	452	2.8%
才	構想力	1117	6.8%
カ	柔軟な発想力	1267	7.7%
+	俯瞰(ふかん)力	1201	7.3%
ク	課題発見力	1062	6.5%
ケ	課題解決力	720	4.4%
	コミュニケーション能力	474	2.9%
サ	プレゼンテーション能力	285	1.7%
シ	人脈形成力	158	1.0%
ス	統率力	97	0.6%
セ	協働力	336	2.1%

参考値
回答率
77.2%
10.6%
4.2%
13.6%
7.6%
8.2%
6.1%
5.7%
4.7%
7.2%
4.9%
1.6%
0.7%
4.0%

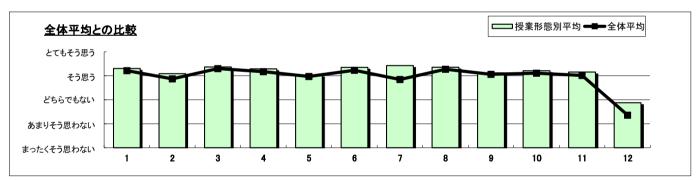


### 成城大学

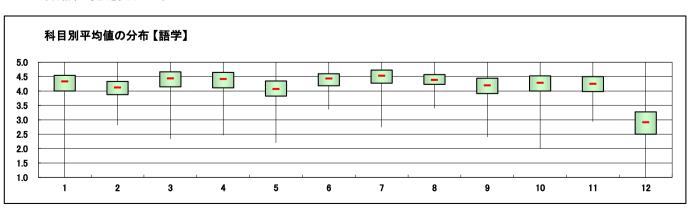
授業形態	語学	実施対象科目数(A)+(B)	451	実施科目数(C)+(D)	406	延べ履修者数	6,719
		実施必須科目数(A)	344	実施科目数(C)	340	延べ回答者数	5,635
		実施任意科目数(B)	107	実施科目数(D)	66		

設問	項目	平均値	設問10との		回答數	女(人)/回答	率(%)		有効	無答•	
BXID	***	十分區	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数	
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.31	0.03	77	40	666	1,951	2,610	5.344	291	
_ '	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.01	0.03	1.4	0.7	12.5	36.5	48.8	3,344	291	
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	4.09	0.39	1,959	2,287	816	235	69	5.366	269	
	大米十、この 大米の下す音とを呼り もたのにの ガンした() 「とこも中/	4.00	0.00	36.5	42.6	15.2	4.4	1.3	0,000	200	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.37	0.38	3,030	1,697	491	187	56	5.461	174	
	が、現場が時で、在外です。 むこころ (1文本で 1) ラ (1) / C	4.07	0.00	55.5	31.1	9.0	3.4	1.0	0,401	17-	
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.29	0.63	2,761	1,841	598	180	78	5.458	177	
_	秋真の品の方は <b>の</b> 跡で国で取りですがった。	7.20	0.00	50.6	33.7	11.0	3.3	1.4	3,430	177	
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.03	0.68	2,014	2,081	962	321	82	5.460	175	
	この技术のレーのはあるににとうて過剰であった。	4.00	0.00	36.9	38.1	17.6	5.9	1.5	5,400 I	173	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.35	0.59	2,717	2,049	604	73	16	5.459	176	
٥	心掛けた		7.00		0.59	49.8	37.5	11.1	1.3	0.3	3,433
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.42	0.56	3,071	1,759	524	77	27	5.458	177	
	秋東18元日 俄間守1文末多加と1度1室111に促じた	7.72	0.50	56.3	32.2	9.6	1.4	0.5	3,430	177	
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.36	0.63	2,722	2,020	672	35	12	5.461	174	
	フグ いこは未めらせる 女じていた	4.00	0.00	49.8	37.0	12.3	0.6	0.2	3,401	1/4	
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.12	0.82	2,202	2,030	962	183	78	5.455	180	
	この対象が、対心が可じ起こされた	7.12	0.02	40.4	37.2	17.6	3.4	1.4	0,400	100	
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.21		2,412	2,098	698	176	74	5.458	177	
10	この技术は応日的に行列して日かにこうで行ぶ我にうに	7.21		44.2	38.4	12.8	3.2	1.4	3,430	177	
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.16	0.69	2,266	2,018	888	190	50	5.412	223	
- ' '			0.03	41.9	37.3	16.4	3.5	0.9	0,712	220	
12	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	2.88	0.15	455	925	1,976	1,348	569	5,273	362	
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない			8.6	17.5	37.5	25.6	10.8	,		

### ※設問13~14、17~22は非表示です。



- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回数は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

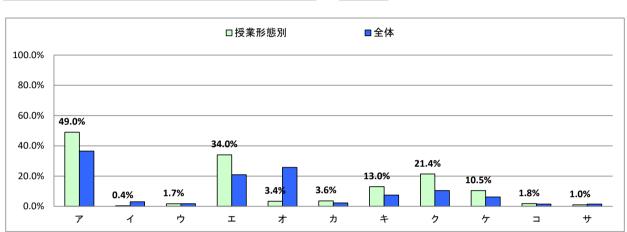


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

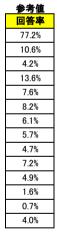
授業形態別

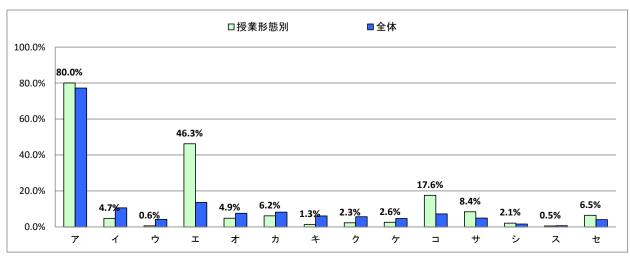
参考値 回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7% 2.3% 7.5% 10.5% 6.2% 1.5% 1.5%

	<b>「</b> スポルを別					
	選択肢	回答数	回答率			
ア	課題(レポート等)	2759	49.0%			
1	外部講師招へい	25	0.4%			
ウ	フィールドワーク	94	1.7%			
エ	質疑応答	1918	34.0%			
オ	学生によるコメントペーパー	190	3.4%			
カ	反転授業	202	3.6%			
+	プレゼンテーション	734	13.0%			
ク	グループワーク	1205	21.4%			
ケ	ディスカッション	589	10.5%			
П	ディベート	104	1.8%			
サ	問題解決型授業	56	1.0%			



授業形態別					
	選択肢	回答数	回答率		
ア	この分野の知識、学力	4509	80.0%		
1	論理的思考力	264	4.7%		
ウ	数理的能力	34	0.6%		
I	言語運用能力	2608	46.3%		
オ	構想力	274	4.9%		
カ	柔軟な発想力	347	6.2%		
+	俯瞰(ふかん)力	74	1.3%		
ク	課題発見力	130	2.3%		
ケ	課題解決力	144	2.6%		
	コミュニケーション能力	991	17.6%		
サ	プレゼンテーション能力	475	8.4%		
シ	人脈形成力	119	2.1%		
ス	統率力	29	0.5%		
セ	協働力	364	6.5%		



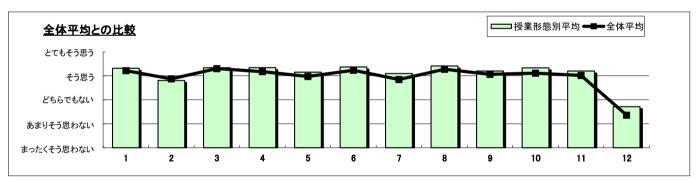


### 成城大学

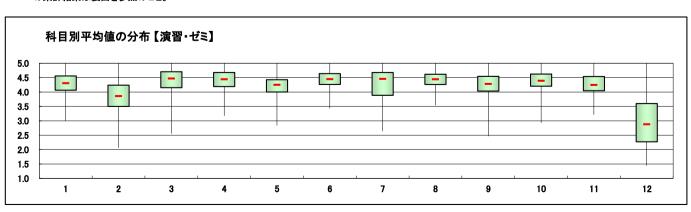
授業形態	演習・ゼミ	実施対象科目数(A)+(B)	209	実施科目数(C)+(D)	186	延べ履修者数	4,880
		実施必須科目数(A)	192	実施科目数(C)	171	延べ回答者数	4,004
		実施任意科目数(B)	17	実施科目数(D)	15		

設問	項目 平均値		設問10との					有効	無答•	
政中	***	T 생 [H]	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.31	0.04	89	24	420	1,334	1,923	3.790	214
_ '	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.01	0.04	2.3	0.6	11.1	35.2	50.7	3,790	214
2	  授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.80	0.32	1,097	1,472	779	328	141	3.817	187
	及来す、この技术の内容を連絡するために対力した(ケートをこる中)	0.00	0.02	28.7	38.6	20.4	8.6	3.7	0,017	107
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.33	0.33	2,098	1,209	386	147	41	3.881	123
	大兵は下時で足列とすることが「文木と门 ラくいっこ	4.00	0.00	54.1	31.2	9.9	3.8	1.1	0,001	120
4	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.34	0.54	2,009	1,339	412	108	20	3.888	116
		7.07	0.04	51.7	34.4	10.6	2.8	0.5	0,000	110
5	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.15	0.64	1,586	1,518	610	148	30	3.892 1	112
	この反来のレールにはあるだけこととに通りてあった	7.10	0.04	40.8	39.0	15.7	3.8	0.8	0,002	112
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.37	0.55	1,995	1,401	426	58	8	3.888	116
	心掛けた	4.07	0.00	51.3	36.0	11.0	1.5	0.2	0,000	110
7	   教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.09	0.37	1,774	1,098	716	194	104	3.886	118
	大兵16九日   俄冊サ1久米9加で根屋1万に成りた	4.00	0.07	45.7	28.3	18.4	5.0	2.7	0,000	110
8	  シラバスと授業の内容が一致していた	4.41	0.55	2,044	1,423	389	26	6	3.888	116
	フラ いこは来の下音が 以びていた	7.71	0.00	52.6	36.6	10.0	0.7	0.2	0,000	110
9	  この分野への興味・関心が引き起こされた	4.20	0.75	1,685	1,474	583	101	44	3.887	117
	CONTRACTOR NOTE RECEIVE	7.20	0.70	43.3	37.9	15.0	2.6	1.1	0,007	
10	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.33		1,938	1,433	390	94	30	3.885	119
	この人人にいいしょいこうはいしてログルこうできる。	7.00		49.9	36.9	10.0	2.4	0.8	0,000	110
11	  教員の板書、スライド等は見やすかった	4.20	0.59	1,679	1,406	621	118	23	3.847	157
			0.00	43.6	36.5	16.1	3.1	0.6	0,047	107
12	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	2.71	0.15	466	612	976	806	913	3.773	231
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない			12.4	16.2	25.9	21.4	24.2	-,	

### ※設問13~14、17~22は非表示です。



- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回数は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

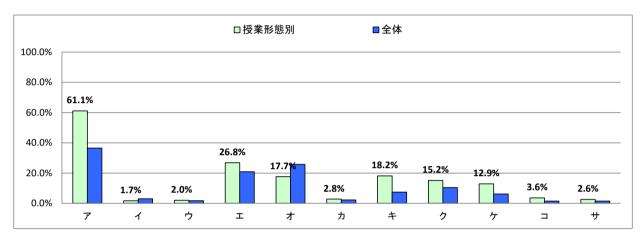


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

授業形態別

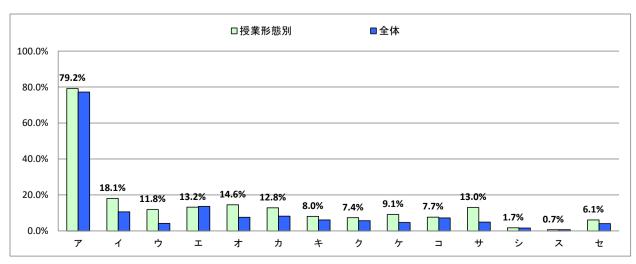
	選択肢		
	选项队	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	2447	61.1%
	外部講師招へい	67	1.7%
ゥ	フィールドワーク	82	2.0%
I 1	質疑応答	1075	26.8%
オ	学生によるコメントペーパー	707	17.7%
カ	反転授業	114	2.8%
+ :	プレゼンテーション	727	18.2%
ク :	グループワーク	607	15.2%
ケ	ディスカッション	516	12.9%
<b>□</b>	ディベート	145	3.6%
サー	問題解決型授業	104	2.6%

参考値
回答率
36.5%
3.0%
1.8%
20.9%
25.7%
2.3%
7.5%
10.5%
6.2%
1.5%
1.5%



	選択肢	回答数	回答率		
ア	この分野の知識、学力	3172	79.2%		
1	論理的思考力	724	18.1%		
ウ	数理的能力	474	11.8%		
エ	言語運用能力	528	13.2%		
オ	構想力	583	14.6%		
カ	柔軟な発想力	514	12.8%		
+	俯瞰(ふかん)力	322	8.0%		
ク	課題発見力	295	7.4%		
ケ	課題解決力	364	9.1%		
	コミュニケーション能力	307	7.7%		
サ	プレゼンテーション能力	521	13.0%		
シ	人脈形成力	69	1.7%		
ス	統率力	27	0.7%		
セ	協働力	243	6.1%		

参考值
回答率
77.2%
10.6%
4.2%
13.6%
7.6%
8.2%
6.1%
5.7%
4.7%
7.2%
4.9%
1.6%
0.7%
4.0%



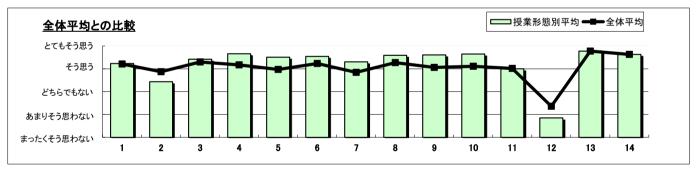
成城大学

授業形態	スポーツ・ウエルネス実技	実施対象科目数(A)+(B)	32	実施科目数(C)+(D)	32	延べ履修者数	527
		実施必須科目数(A)	22	実施科目数(C)	22	延べ回答者数	387
		実施任意科目数(B)	10	実施科目数(D)	10	1	

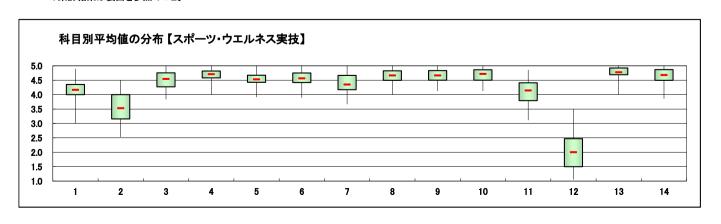
設問	項目 平:		設問10との	回答数(人)/回答率(%)			有効	無答・			
改问	<b>切</b> 日	平均值	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数	
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.23	0.16	7	5	53	145	172	382	5	
1	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.23	0.10	1.8	1.3	13.9	38.0	45.0	302	3	
2	  授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.43	0.22	121	82	87	23	68	381	6	
		0.40	0.22	31.8	21.5	22.8	6.0	17.8	301		
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.42	0.31	238	101	24	14	8	385	2	
	教員は作品で達列とすることは代文本と行うでいた	7.72	0.01	61.8	26.2	6.2	3.6	2.1	000		
4	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.65	0.63	278	86	18	1	2	385	2	
	TARROUND CHIE AND TO STE	4.00	0.00	72.2	22.3	4.7	0.3	0.5	000		
5	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.51	0.60	246	102	27	9	2	386	1	
	この反案のレールにはのなたにこうで過去であった	7.01	0.00	63.7	26.4	7.0	2.3	0.5	000		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	<b>4.54</b> 0.6	0.63	253	98	29	3	3	386	1	
	心掛けた		4.04	7.07	0.00	65.5	25.4	7.5	0.8	0.8	000
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.30	0.52	216	93	62	1	12	384	3	
		4.00	0.52	56.3	24.2	16.1	0.3	3.1	304		
8	  シラバスと授業の内容が一致していた	4.59	0.68	266	89	27	2	2	386	1	
	フラバスと技术の内容が、致じていた	4.00	0.00	68.9	23.1	7.0	0.5	0.5	300		
9	  この分野への興味・関心が引き起こされた	4.61	0.89	272	83	24	3	3	385	2	
•	この方式・の発体 国心が可ら起ことれた	7.01	0.03	70.6	21.6	6.2	0.8	0.8	303		
10	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.64		286	69	26	0	4	385	2	
10	この技術は心白がに行動して白がにとうで有意義だった。	7.07		74.3	17.9	6.8	0.0	1.0	303		
11	  教員の板書、スライド等は見やすかった	4.00	0.37	185	60	103	7	23	378	9	
•••			7.00	0.07	48.9	15.9	27.2	1.9	6.1	070	
12	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	1.85	0.21	41	14	36	40	244	375	12	
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	1.00		10.9	3.7	9.6	10.7	65.1		1	



#### ※設問17~22は非表示です。



- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

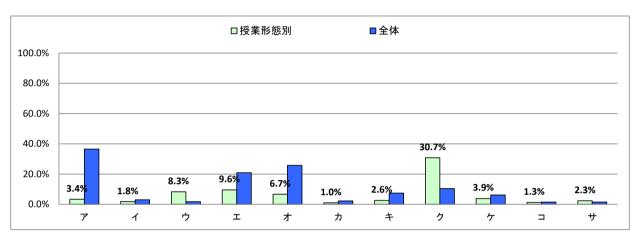


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

授業形態別

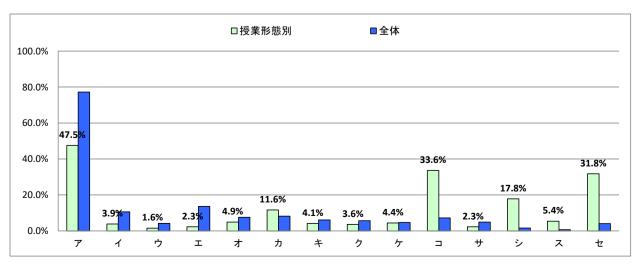
参考値 回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7% 2.3% 7.5% 10.5% 6.2% 1.5% 1.5%

ア 課題(レポート等)     13     3.4%       イ 外部講師招へい     7     1.8%       ウ フィールドワーク     32     8.3%       エ 質疑応答     37     9.6%       オ 学生によるコメントペーパー     26     6.7%       カ 反転授業     4     1.0%       キ プレゼンテーション     10     2.6%       ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%       サ 問題解決型授業     9     2.3%		選択肢	回答数	回答率
ウ フィールドワーク     32     8.3%       エ 質疑応答     37     9.6%       オ 学生によるコメントペーパー     26     6.7%       カ 反転授業     4     1.0%       キ プレゼンテーション     10     2.6%       ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	7	課題(レポート等)	13	3.4%
エ 質疑応答     37     9.6%       オ 学生によるコメントペーパー     26     6.7%       カ 反転授業     4     1.0%       キ プレゼンテーション     10     2.6%       ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	1	外部講師招へい	7	1.8%
オ 学生によるコメントペーパー     26     6.7%       カ 反転授業     4     1.0%       キ プレゼンテーション     10     2.6%       ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	4	フィールドワーク	32	8.3%
カ 反転授業     4     1.0%       キ プレゼンテーション     10     2.6%       ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	I	質疑応答	37	9.6%
キ プレゼンテーション     10     2.6%       ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	オ	学生によるコメントペーパー	26	6.7%
ク グループワーク     119     30.7%       ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	7.	反転授業	4	1.0%
ケ ディスカッション     15     3.9%       コ ディベート     5     1.3%	+	プレゼンテーション	10	2.6%
コ ディベート 5 1.3%	5	グループワーク	119	30.7%
	7	ディスカッション	15	3.9%
サ 問題解決型授業 9 2.3%	=	ディベート	5	1.3%
	+	問題解決型授業	9	2.3%



授業形態別					
	選択肢	回答数	回答率		
ア	この分野の知識、学力	184	47.5%		
1	論理的思考力	15	3.9%		
ウ	数理的能力	6	1.6%		
エ	言語運用能力	9	2.3%		
オ	構想力	19	4.9%		
カ	柔軟な発想力	45	11.6%		
+	俯瞰(ふかん)力	16	4.1%		
ク	課題発見力	14	3.6%		
ケ	課題解決力	17	4.4%		
⊐	コミュニケーション能力	130	33.6%		
サ	プレゼンテーション能力	9	2.3%		
シ	人脈形成力	69	17.8%		
ス	統率力	21	5.4%		
セ	協働力	123	31.8%		

参考值						
回答率						
77.2%						
10.6%						
4.2%						
13.6%						
7.6%						
8.2%						
6.1%						
5.7%						
4.7%						
7.2%						
4.9%						
1.6%						
0.7%						
4.0%						



成城大学

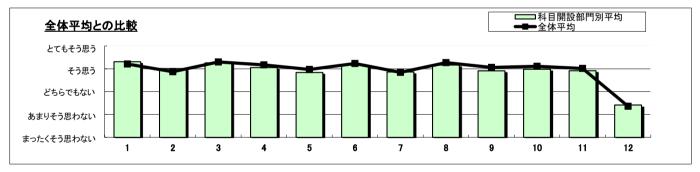
科目開設部門	経済学部	実施対象科目数(A)+(B)   251   実施科目数(C)+(D) 241   延べ履修者数   12,425
		実施必須科目数(A) 207 実施科目数(C) 204 延べ回答者数 7,881
		実施任意科目数(B) 44 実施科目数(D) 37

設問	項目	平均値	設問10との	回答数(人)/回答率(%)				有効	無答・	
回	<b>州日</b>	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.31	0.05	182	71	779	2,615	3,745	7.392	489
•	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.31	0.05	2.5	1.0	10.5	35.4	50.7	7,392	469
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	4.01	0.42	2,547	3,013	1,363	404	107	7.434	447
	1文米十、この1文米の下行を写解するためにありした(プートをこの中)	4.01	0.42	34.3	40.5	18.3	5.4	1.4	7,707	777
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.26	0.42	3,707	2,588	878	256	119	7.548	333
Ů	大人の行時(ためと)のことの人人木とりって		0.12	49.1	34.3	11.6	3.4	1.6	7,010	
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.05	0.67	2,955	2,786	1,236	399	172	7.548	333
	33500 HI C 3 100 3 100 C			39.1	36.9	16.4	5.3	2.3	.,	
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.84	0.73	2,183	2,842	1,827	531	168	7,551	330
				28.9	37.6	24.2	7.0	2.2	·	<b></b>
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.16	0.61	3,064	2,953	1,245	226	56	7,544	337
	心掛けた			40.6	39.1	16.5	3.0	0.7		-
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	3.86	0.55	2,580	2,421	1,736	546	263	7,546	335
				34.2	32.1	23.0	7.2	3.5		<b> </b>
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.16	0.67	2,988	3,003	1,398	105	48	7,542	339
				39.6	39.8	18.5	1.4	0.6		<del>                                     </del>
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	3.91	0.84	2,366	2,889	1,690	393	191	7,529	352
				31.4	38.4	22.4	5.2 <b>355</b>	2.5 <b>156</b>		-
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	3.98		<b>2,550</b> 33.9	<b>2,949</b> 39.2	1,520 20.2	4.7	2.1	7,530	351
				2,496	2.773	1.507	490	212		
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	3.92	0.71	33.4	37.1	20.2	6.6	2.8	7,478	403
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために									<del>                                     </del>
12	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	2.42	0.20	498	781	1,918	1,995	1,986	7,178	703
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない			6.9	10.9	26.7	27.8	27.7		ł
フポ		•			•	•				
		1		0	0	0	0	0		
13	授業で十分に運動することができた	-	-				_	-	0	7,881

### ※設問17~22は非表示です。

14

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった



0

0

0

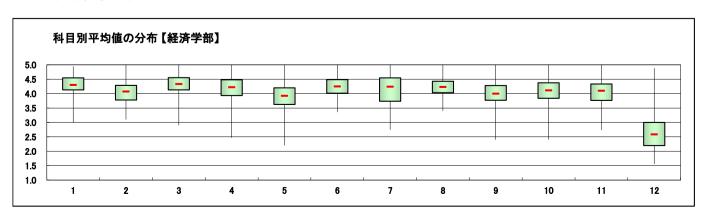
0

0

0

7,881

- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下配の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



選択肢

課題(レポート等)

外部講師招へい

フィールドワーク

オ 学生によるコメントペーパー

プレゼンテーション

グループワーク

ディスカッション

ディベート

サ 問題解決型授業

工 質疑応答

力 反転授業

1 ゥ

+

ク

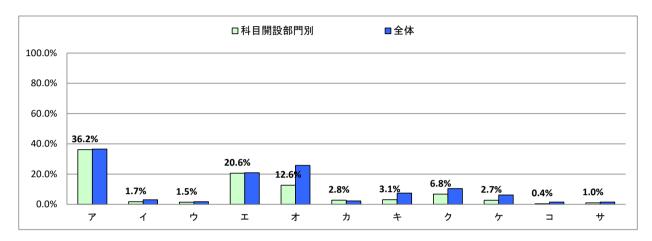
ケ

コ

右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

科目開語	<b>设部門別</b>
回答数	回答率
2855	36.2%
136	1.7%
115	1.5%
1622	20.6%
993	12.6%
220	2.8%
246	3.1%
535	6.8%
209	2.7%
35	0.4%
81	1 0%

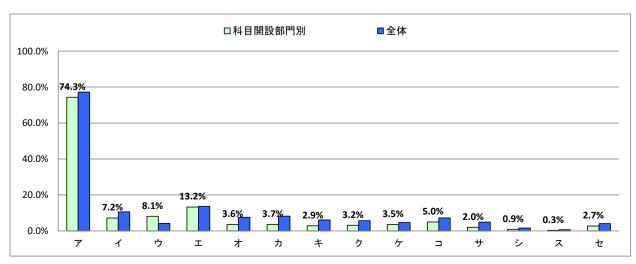
参考値 回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7% 2.3% 7.5% 10.5% 6.2% 1.5% 1.5%



# IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開記	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	5858	74.3%
1	論理的思考力	564	7.2%
ウ	数理的能力	642	8.1%
I	言語運用能力	1044	13.2%
オ	構想力	280	3.6%
カ	柔軟な発想力	288	3.7%
+	俯瞰(ふかん)力	227	2.9%
ク	課題発見力	249	3.2%
ケ	課題解決力	279	3.5%
	コミュニケーション能力	392	5.0%
サ	プレゼンテーション能力	158	2.0%
シ	人脈形成力	68	0.9%
ス	統率力	25	0.3%
セ	協働力	215	2.7%

参考值 回答率 77.2% 10.6% 4.2% 13.6% 7.6% 8.2% 6.1% 5 7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7% 4.0%



成城大学

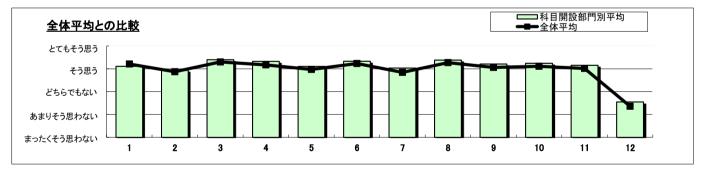
科目開設部門	文芸学部	実施対象科目数(A)+(B)	346	実施科目数(C)+(D)	314	延べ履修者数	9,124
		実施必須科目数(A)	197	実施科目数(C)	190	延べ回答者数	7,017
		実施任意科目数(B)	149	実施科月数(D)	124		

設問	項目	平均値	設問10との						有効	無答・
設问	<b>坝日</b>	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.11	0.00	161	77	1,180	2,797	2,538	6.753	264
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.11	0.00	2.4	1.1	17.5	41.4	37.6	0,700	204
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.93	0.38	2,126	2,811	1,272	465	131	6.805	212
	12x 1 ( - 0) ( x 0) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.00	0.00	31.2	41.3	18.7	6.8	1.9	0,000	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.40	0.32	3,939	2,090	616	194	60	6.899	118
	33500011 HIV 1 72302 V W = 201 (32302 F) 1 2 1 1 1			57.1	30.3	8.9	2.8	0.9	-,	
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.32	0.58	3,453	2,455	764	182	33	6,887	130
				50.1	35.6	11.1	2.6	0.5	· ·	
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.10	0.65	2,587	2,792	1,198	262	55	6,894	123
				37.5	40.5	17.4	3.8	0.8		
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう 心掛けた	4.33	0.51	3,361	2,604	798	115	17	6,895	122
	では175			48.7	37.8	11.6	1.7	0.2		
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.03	0.42	<b>2,984</b> 43.3	<b>1,933</b> 28.1	<b>1,358</b> 19.7	<b>427</b> 6.2	187 2.7	6,889	128
				3.508	2.560	754	52	13		
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.38	0.56	50.9	37.2	10.9	0.8	0.2	6,887	130
				3.000	2.664	954	201	69		
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.21	0.83	43.6	38.7	13.9	2.9	1.0	6,888	129
				3,118	2,652	855	192	68		
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.24		45.3	38.5	12.4	2.8	1.0	6,885	132
	***************************************			2,869	2,487	1.171	236	59		
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.15	0.63	42.1	36.5	17.2	3.5	0.9	6,822	195
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			574	909	1.846	1.547	1.751		
12	費やした平均の時間(h)は次のようである。⑤1.5h以上	2.55	0.18			,	· ·		6,627	390
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない			8.7	13.7	27.9	23.3	26.4		
スポ	ーツ・ウエルネス実技のみ回答									
	授業で十分に運動することができた			0	0	0	0	0	0	7.017
13	技术で下方に理動することができた	_	_	-	-	-	-	-	U	7,017

### ※設問17~22は非表示です。

14

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった



0

0

0

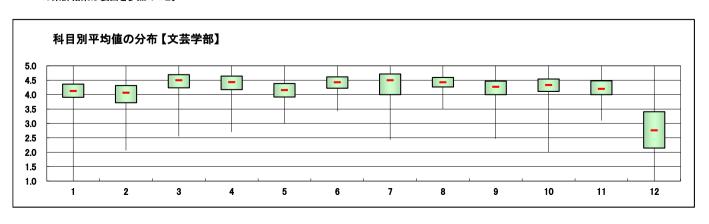
0

0

0

7,017

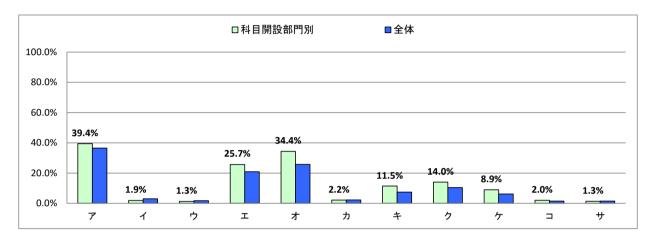
- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

		科日開語	货部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	2767	39.4%
1	外部講師招へい	136	1.9%
ウ	フィールドワーク	90	1.3%
エ	質疑応答	1803	25.7%
オ	学生によるコメントペーパー	2412	34.4%
カ	反転授業	154	2.2%
+	プレゼンテーション	804	11.5%
ク	グループワーク	985	14.0%
ケ	ディスカッション	628	8.9%
П	ディベート	142	2.0%
サ	問題解決型授業	94	1.3%

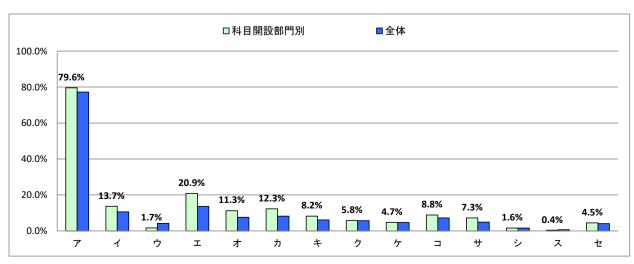
参考値 回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7% 2.3% 7.5% 10.5% 6.2% 1.5% 1.5%



# IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開語	2部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	5586	79.6%
1	論理的思考力	963	13.7%
ウ	数理的能力	116	1.7%
エ	言語運用能力	1466	20.9%
才	構想力	790	11.3%
カ	柔軟な発想力	863	12.3%
+	俯瞰(ふかん)力	578	8.2%
ク	課題発見力	404	5.8%
ケ	課題解決力	332	4.7%
$\Box$	コミュニケーション能力	620	8.8%
サ	プレゼンテーション能力	509	7.3%
シ	人脈形成力	110	1.6%
ス	統率力	28	0.4%
セ	協働力	313	4.5%

参考値 回答率 77.2% 10.6% 4.2% 13.6% 7.6% 8.2% 6.1% 5 7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7% 4.0%



成城大学

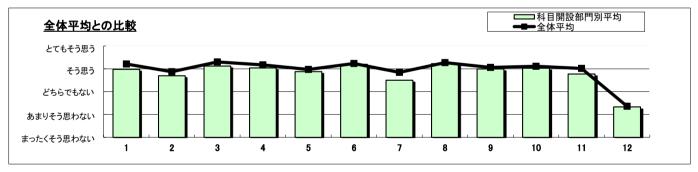
科目開設部門	法学部	実施対象科目数(A)+(B)	38	実施科目数(C)+(D)	35	延べ履修者数	3,445
		実施必須科目数(A)	23	実施科目数(C)	23	延べ回答者数	1,464
		実施任意科目数(B)	15	実施科月数(D)	12	1	

設問	項目	平均値	設間10との	回答數(人)/回答率(%)					有効	無答・
改帅	<b>切</b> 日	十分恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	3.98	0.00	81	60	201	472	533	1.347	117
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回			6.0	4.5	14.9	35.0	39.6	.,	<u> </u>
2	  授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.69	0.45	338	508	351	119	57	1.373	91
				24.6	37.0	25.6	8.7	4.2	·	<b></b>
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.12	0.46	670	381	203	96	35	1,385	79
				48.4	27.5	14.7	6.9	2.5	,	<b> </b>
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.04	0.66	563	458	247	84	31	1,383	81
				40.7	33.1	17.9	6.1	2.2		<b> </b>
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.88	0.73	404	526	357	80	18	1,385	79
				29.2	38.0	25.8	5.8	1.3	·	<b></b>
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.20	0.62	615	497	223	38	14	1.387	77
	心掛けた			44.3	35.8	16.1	2.7	1.0	,	
7	  教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	3.50	0.44	379	347	388	134	139	1.387	77
	Walling of Walling of Walling of Wallington			27.3	25.0	28.0	9.7	10.0	.,	
8	  シラバスと授業の内容が一致していた	4.22	0.68	601	535	219	21	10	1.386	78
	TO STORY TO		0.00	43.4	38.6	15.8	1.5	0.7	1,000	
9	  この分野への興味・関心が引き起こされた	3.99	0.85	484	538	265	66	32	1.385	79
	COM Si No Me	0.00	0.00	34.9	38.8	19.1	4.8	2.3	1,000	,,,
10	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.03		510	520	268	56	31	1.385	79
	この技术は応じて行動して自分にこうでもあれたうた	4.00		36.8	37.5	19.4	4.0	2.2	1,000	,,,
11	  教員の板書、スライド等は見やすかった	3.77	0.67	441	419	345	99	70	1.374	90
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		0.77	0.07	32.1	30.5	25.1	7.2	5.1	1,074	1
12	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	2.33	0.24	89	144	342	298	456	1.329	135
12	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.33	0.24	6.7	10.8	25.7	22.4	34.3	1,329	130
スポ										
	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	0	1.464
10	以本 く 1 カト生却 7 のここが くこん			_	_	_	_	_		1,704

### ※設問17~22は非表示です。

14

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった



0

0

0

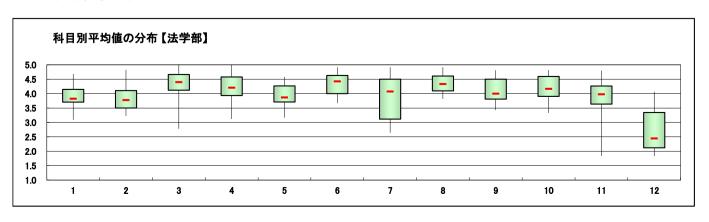
0

0

0

1,464

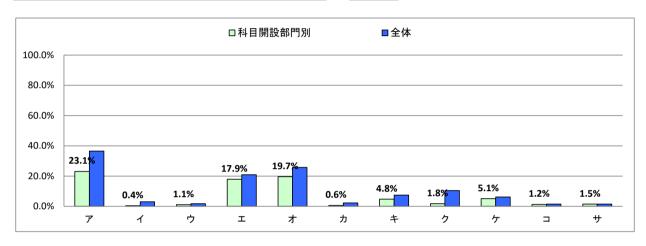
- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



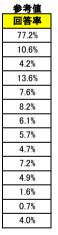
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

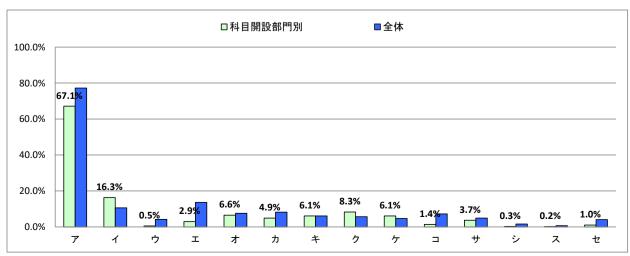
参考値 回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7% 2.3% 7.5% 10.5% 6.2% 1.5% 1.5%

		科日開語	货部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	338	23.1%
1	外部講師招へい	6	0.4%
ウ	フィールドワーク	16	1.1%
エ	質疑応答	262	17.9%
オ	学生によるコメントペーパー	288	19.7%
カ	反転授業	9	0.6%
+	プレゼンテーション	70	4.8%
ク	グループワーク	26	1.8%
ケ	ディスカッション	75	5.1%
П	ディベート	18	1.2%
サ	問題解決型授業	22	1.5%



		科目開語	ひい とり とく
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	983	67.1%
1	論理的思考力	239	16.3%
ウ	数理的能力	8	0.5%
エ	言語運用能力	43	2.9%
オ	構想力	96	6.6%
カ	柔軟な発想力	72	4.9%
+	俯瞰(ふかん)力	89	6.1%
ク	課題発見力	121	8.3%
ケ	課題解決力	89	6.1%
	コミュニケーション能力	20	1.4%
サ	プレゼンテーション能力	54	3.7%
シ	人脈形成力	4	0.3%
ス	統率力	3	0.2%
セ	協働力	15	1.0%





### 成城大学

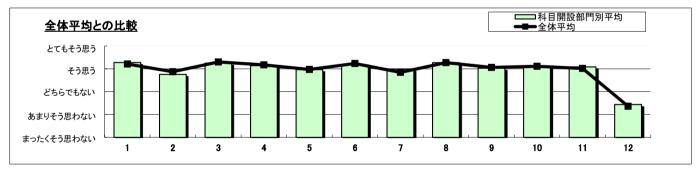
科目開設部門	社会イノベーション学部	実施対象科目数(A)+(B)	142	実施科目数(C)+(D)	132	延べ履修者数	4,209
		実施必須科目数(A)	102	実施科目数(C)	101	延べ回答者数	3,307
		実施任意科目数(B)	40	実施科目数(D)	31		

設問	項目	平均値	数問10との 回答数(人)/回答率(%)				有効	無答・			
設向	<b>坝日</b>	平均恒	- Fajille 相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数	
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.28	0.03	45	58	344	1,193	1,445	3.085	222	
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.20	0.03	1.5	1.9	11.2	38.7	46.8	3,060	222	
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.75	0.44	796	1,228	663	309	92	3.088	219	
	1文末午、この1文末の下1台と写作するためにありした(プートをこの中)	0.70	0.44	25.8	39.8	21.5	10.0	3.0	3,000	213	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.25	0.42	1,545	1,055	382	132	40	3.154	153	
	TO THE TEXT OF THE		0.12	49.0	33.4	12.1	4.2	1.3	0,101	100	
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.14	<b>4.14</b> 0.66 -	1,423	1,024	475	175	56	3.153	154	
·	37.5C-1 HE O. 3.10C-1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			45.1	32.5	15.1	5.6	1.8	-,		
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.97	0.70	1,087	1,178	631	210	47	3.153	154	
				34.5	37.4	20.0	6.7	1.5	-,		
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.17	<b>4.17</b> 0.61 -	1,395	1,135	452	125	48	3.155	152	
	心掛けた			44.2	36.0	14.3	4.0	1.5	-,		
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	<b>3.99</b> 0.56	3.99	0.56	1,282	981	554	226	104	3.147	160
	MANUAL MA		0.00	40.7	31.2	17.6	7.2	3.3		100	
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.27	0.67	1,449	1,173	476	41	14	3.153	154	
				46.0	37.2	15.1	1.3	0.4	-,		
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.03	0.84	1,213	1,114	591	165	67	3.150	157	
				38.5	35.4	18.8	5.2	2.1	-,		
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.11		1,292	1,158	505	150	47	3.152	155	
				41.0	36.7	16.0	4.8	1.5	-,		
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.08	0.71	1,251	1,117	543	162	41	3.114	193	
				40.2	35.9	17.4	5.2	1.3	,		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			196	373	885	742	871	0.007	0.40	
12	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.44	0.23	6.4	12.2	28.9	24.2	28.4	3,067	240	
スポ	ーツ・ウエルネス実技のみ回答										
13	授業で十分に運動することができた	_		0	0	0	0	0	0	3.307	
13	1又木 ( 1 刀 ) 足到することができた	_	_	-	-	-	-	-	] "	3,307	

### ※設問17~22は非表示です。

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった

14



0

0

0

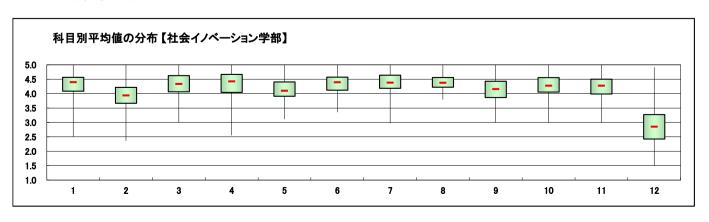
0

0

0

3,307

- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

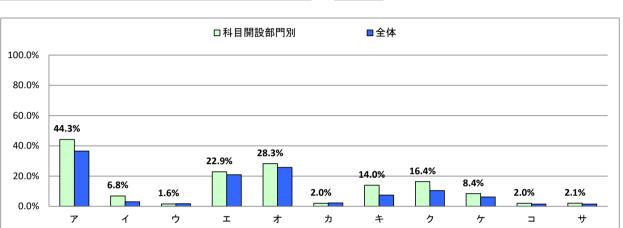


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

科目開設部門別

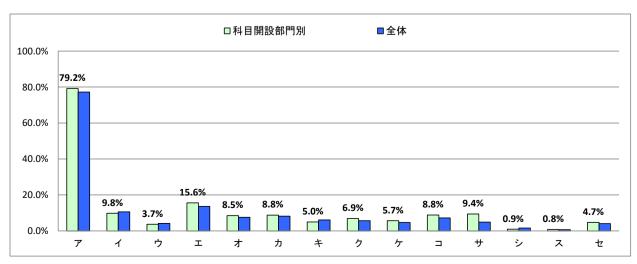
参考値 回答率 36.5% 3.0% 1.8% 20.9% 25.7% 2.3% 7.5% 10.5% 6.2% 1.5% 1.5%

	選択肢	回答数	94年回
ア	課題(レポート等)	1464	44.3%
1	外部講師招へい	226	6.8%
ウ	フィールドワーク	52	1.6%
エ	質疑応答	756	22.9%
オ	学生によるコメントペーパー	936	28.3%
カ	反転授業	67	2.0%
+	プレゼンテーション	462	14.0%
ク	グループワーク	541	16.4%
ケ	ディスカッション	278	8.4%
П	ディベート	67	2.0%
サ	問題解決型授業	69	2.1%



		科目開語	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	2618	79.2%
1	論理的思考力	325	9.8%
ウ	数理的能力	123	3.7%
エ	言語運用能力	516	15.6%
オ	構想力	281	8.5%
カ	柔軟な発想力	290	8.8%
+	俯瞰(ふかん)力	164	5.0%
ク	課題発見力	228	6.9%
ケ	課題解決力	188	5.7%
$\Box$	コミュニケーション能力	292	8.8%
サ	プレゼンテーション能力	311	9.4%
シ	人脈形成力	31	0.9%
ス	統率力	26	0.8%
セ	協働力	157	4.7%

参考値	
回答率	
77.2%	
10.6%	
4.2%	
13.6%	
7.6%	
8.2%	
6.1%	
5.7%	
4.7%	
7.2%	
4.9%	
1.6%	
0.7%	
4.0%	



成城大学

科目開設部門	全学共通教育	実施対象科目数(A)+(B)	175	実施科目数(C)+(D)	171	延べ履修者数	10,229
		実施必須科目数(A)	113	実施科目数(C)	113	延べ回答者数	6,086
		実施任意科目数(B)	62	実施科月数(D)	58		

	項目		設問10との	THE best day and a				有効	無答・	
設問	<b>場</b> 日	平均值	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
	この授業に欠席した回数は次のようである	<b>4.21</b> 0.03	171	83	752	2,118	2,637	5.761	325	
' (	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.21	0.03	3.0	1.4	13.1	36.8	45.8	3,701	323
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.75	0.35	1,612	2,171	1,249	523	258	5.813	273
	1文末午、この1文末の77日と生所するためにカガした(ノードをこの中)	0.70	0.00	27.7	37.3	21.5	9.0	4.4	3,013	270
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.27	0.37	3,042	1,843	670	263	87	5.905	181
	が見ば作時で <i>足列とする</i> ここなり文米と 目 ラ CV 7 C	7.2.7	0.07	51.5	31.2	11.3	4.5	1.5	0,000	101
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.15	0.63	2,643	2,002	888	285	97	5.915	171
	が大い間の方ででは、C国に 4× / ( ) / ( ) / (	4.10	0.00	44.7	33.8	15.0	4.8	1.6	0,010	171
5 5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.98	0.71	2,057	2,185	1,262	337	75	5.916	170
	この技术のレーリアは別などにこうで適切であった。	0.00	0.71	34.8	36.9	21.3	5.7	1.3	0,010	170
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	<b>4.21</b> 0.53	0.53	2,664	2,121	885	184	56	5.910	176
,	心掛けた		0.00	45.1	35.9	15.0	3.1	0.9	0,010	170
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	<b>3.56</b> 0	0.46	1,660	1,503	1,649	667	429	5.908	178
	<b>教員16元日 磁調寺1文末参加を慎極明に促じた</b>		3.30	0.40	28.1	25.4	27.9	11.3	7.3	3,300
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.26	0.64	2,664	2,258	861	93	33	5.909	177
	ファバスと技术の内容が、	7.20	0.04	45.1	38.2	14.6	1.6	0.6	3,303	177
9 3	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.06	0.84	2,301	2,157	1,097	250	108	5.913	173
	この分野への疾病(対心が引き起こされた)	7.00	0.04	38.9	36.5	18.6	4.2	1.8	0,010	173
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.10		2,394	2,172	988	253	104	5.911	175
	この技术は心白いに刊めて白力にとうで有心我だった。	4.10		40.5	36.7	16.7	4.3	1.8	3,311	173
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	3.95	0.63	2,169	1,979	1,158	383	171	5.860	226
	<b>投資の収音、ハブローをは光ですがりに</b>	0.03	0.00	37.0	33.8	19.8	6.5	2.9	3,000	220
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために		0.00	257	385	1,156	1,390	2,510	F 000	000
	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.03	0.20	4.5	6.8	20.3	24.4	44.1	5,698	388

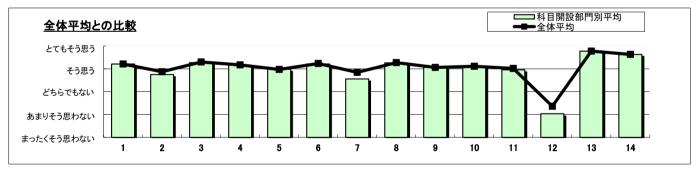
#### ※設問17~22は非表示です。

授業で十分に運動することができた

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった

13

14



4.77

4.63

0.61

0.61

290

82.2

266

75.1

50

14.2

59

16.7

9

2.5

20

5.6

4

1.1

4

1.1

0

0.0

5

1.4

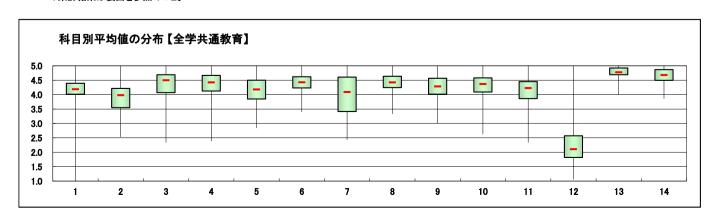
353

354

5,733

5,732

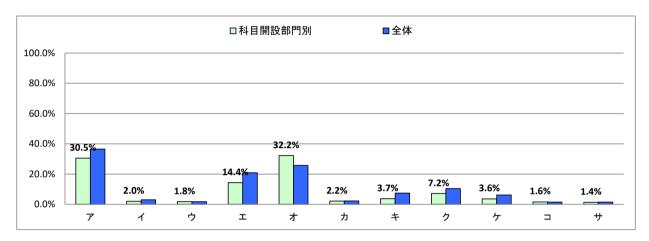
- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

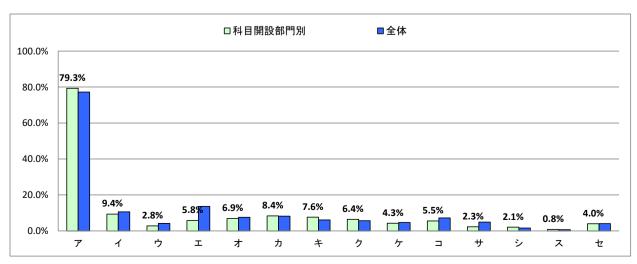
		科日開記	2部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	1856	30.5%
1	外部講師招へい	122	2.0%
ウ	フィールドワーク	110	1.8%
I	質疑応答	876	14.4%
オ	学生によるコメントペーパー	1962	32.2%
カ	反転授業	132	2.2%
+	プレゼンテーション	228	3.7%
ク	グループワーク	436	7.2%
ケ	ディスカッション	217	3.6%
П	ディベート	97	1.6%
サ	問題解決型授業	83	1.4%

参考値
回答率
36.5%
3.0%
1.8%
20.9%
25.7%
2.3%
7.5%
10.5%
6.2%
1.5%
1.5%



		科目開記	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	4828	79.3%
1	論理的思考力	570	9.4%
ウ	数理的能力	169	2.8%
エ	言語運用能力	352	5.8%
オ	構想力	418	6.9%
カ	柔軟な発想力	510	8.4%
+	俯瞰(ふかん)力	464	7.6%
ク	課題発見力	392	6.4%
ケ	課題解決力	262	4.3%
⊐	コミュニケーション能力	336	5.5%
サ	プレゼンテーション能力	138	2.3%
シ	人脈形成力	126	2.1%
ス	統率力	49	0.8%
セ	協働力	243	4.0%

参考値
回答率
77.2%
10.6%
4.2%
13.6%
7.6%
8.2%
6.1%
5.7%
4.7%
7.2%
4.9%
1.6%
0.7%
4.0%



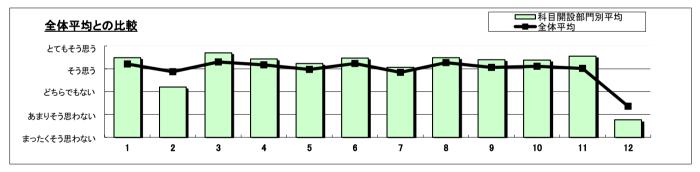
成城大学

科目開設部門 全学共通教育(データサイエンス教育研究センター) 実施対象科目数(A)+(B)	4	実施科目数(C)+(D)	4	延べ履修者数	179
実施必須科目数(A)	4	実施科目数(C)	4	延べ回答者数	121
実施任意科目数(B)	0	実施科目数(D)	0	1	

設問	項目	平均値	設問10との	回答數(人)/回答率(%)				回答數(人)/回答率(%) 有効		無答・
設向	坝日	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.49	0.02	0	0	8	45	66	119	2
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.70	0.02	0.0	0.0	6.7	37.8	55.5	110	
2	  授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.20	0.35	20	29	36	25	10	120	1
	100 T C C C C C C C C C C C C C C C C C C	0.20	0.00	16.7	24.2	30.0	20.8	8.3		
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.69	0.42	93	20	7	1	0	121	0
				76.9	16.5	5.8	0.8	0.0		
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.43	0.60	70	33	18	0	0	121	0
				57.9	27.3	14.9	0.0	0.0		
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.23	0.50	52	51	12	6	0	121	0
				43.0	42.1	9.9	5.0	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.47	0.56	70	39	11	1	0	121	0
	心掛けた			57.9 32.2 9.1 0.8 0.0						
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.07	0.58	51	35	27	8	0	121	0
				42.1	28.9	22.3	6.6	0.0		
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.49	0.66	69	43	8	1	0	121	0
				57.0	35.5	6.6	0.8	0.0		
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.40	0.81	63	44	13	1	0	121	0
				52.1	36.4	10.7	0.8	0.0		
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.38		63	45	10	2	1	121	0
				52.1	37.2	8.3	1.7	0.8		-
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.55	0.41	79	33	7	1	1	121	0
				65.3	27.3	5.8	0.8	0.8		
12	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	1.77	0.16	4	5	15	28	64	116	5
12	負~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	1.77	0.10	3.4	4.3	12.9	24.1	55.2	110	5
スポ	ーツ・ウエルネス実技のみ回答									
13	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	121
		ļ	1				_	_		<b>└</b>

#### ※設問17~22は非表示です。

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった



0

0

0

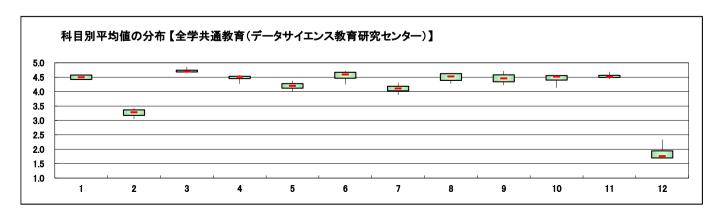
0

0

0

121

- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下配の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



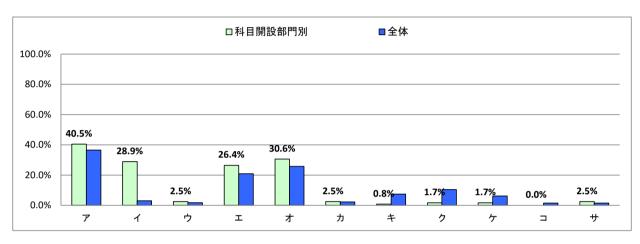
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

科目開設部門別 選択肢 回答数 回答率 課題(レポート等) 40.5% 49 イ 外部講師招へい 35 28.9% ゥ フィールドワーク 3 2.5% 工 質疑応答 32 26.4% オ 学生によるコメントペーパー 30.6% 37 力 反転授業 2.5% 3 0.8% + プレゼンテーション 1 ク グループワーク 1.7% ケ ディスカッション 2 1.7%

コ ディベート

サ 問題解決型授業

参考値	
回答率	
36.5%	
3.0%	
1.8%	
20.9%	
25.7%	
2.3%	
7.5%	
10.5%	
6.2%	
1.5%	
1.5%	



0.0%

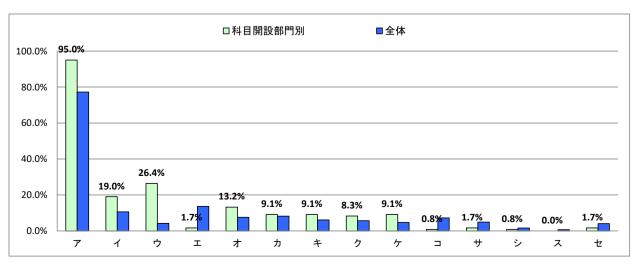
2.5%

n

3

		科目開語	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	115	95.0%
1	論理的思考力	23	19.0%
ウ	数理的能力	32	26.4%
I	言語運用能力	2	1.7%
オ	構想力	16	13.2%
カ	柔軟な発想力	11	9.1%
+	俯瞰(ふかん)力	11	9.1%
ク	課題発見力	10	8.3%
ケ	課題解決力	11	9.1%
⊐	コミュニケーション能力	1	0.8%
サ	プレゼンテーション能力	2	1.7%
シ	人脈形成力	1	0.8%
ス	統率力	0	0.0%
セ	協働力	2	1.7%

参考値
回答率
77.2%
10.6%
4.2%
13.6%
7.6%
8.2%
6.1%
5.7%
4.7%
7.2%
4.9%
1.6%
0.7%
4.0%



成城大学

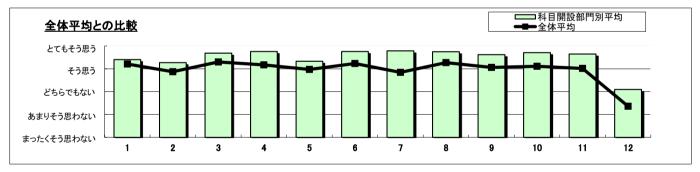
科目開設部門	全学共通教育(国際センター)	実施対象科目数(A)+(B)	42	実施科目数(C)+(D)	19	延べ履修者数	233
		実施必須科目数(A)	10	実施科目数(C)	10	延べ回答者数	191
		実施任意科目数(B)	32	実施科目数(D)	9		

設問	項目	平均値	(歳 設問10との	回答數(人)/回答率(%)				有効	無答•		
設向	<b>州日</b>	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数	
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.40	0.04	5	0	17	57	107	186	5	
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.40	0.04	2.7	0.0	9.1	30.6	57.5	100	5	
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	4.27	0.26	81	77	25	3	0	186	5	
_	及来中でこの反来の内容をを呼りるために対力した。	7.27	0.20	43.5	41.4	13.4	1.6	0.0	100	•	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.68	0.21	144	35	7	1	2	189	2	
	大人の行時(ためと)のことの人人木とりって		0.21	76.2	18.5	3.7	0.5	1.1	100	-	
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.76	0.53	147	37	3	1	0	188	3	
				78.2	19.7	1.6	0.5	0.0			
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.33	0.48	105	52	19	12	0	188	3	
				55.9	27.7	10.1	6.4	0.0			
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.76	0.43	150	30	8	0	0	188	3	
	心掛けた			79.8	16.0	4.3	0.0	0.0			
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.78	4.78	0.28	154	27	7	0	0	188	3
				81.9	14.4	3.7	0.0	0.0			
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.74	0.45	78.2	<b>34</b> 18.1	<b>7</b> 3.7	0	0.0	188	3	
			-		18.1 43	3./ <b>11</b>	0.0	0.0 <b>1</b>			
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.62	0.49	133 70.4	22.8	5.8	<b>1</b> 0.5	0.5	189	2	
			<del>                                     </del>	70.4 142	39	5.8 <b>5</b>	2	0.5			
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.71		75.5	20.7	2.7	1.1	0.0	188	3	
				131	40	11	1.1	0.0			
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.64	0.39	71.6	21.9	6.0	0.5	0.0	183	8	
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			30		78	40	13			
12	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上	3.10	0.08	30	24	/8	40	13	185	6	
	④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない			16.2	13.0	42.2	21.6	7.0			
スポ											
	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	0	191	
13	技未でエカト連到することができた	_	_	-	-	-	-	-	U	191	

### ※設問17~22は非表示です。

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった

14



0

0

0

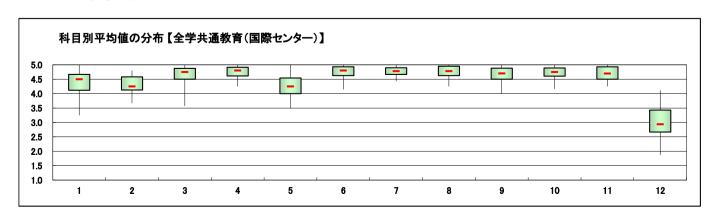
0

0

0

191

- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

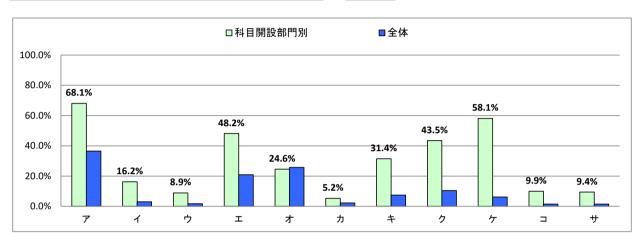
18

9.4%

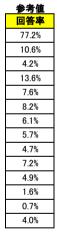
	科目開記	<b>设部門別</b>
選択肢	回答数	回答率
課題(レポート等)	130	68.1%
外部講師招へい	31	16.2%
フィールドワーク	17	8.9%
質疑応答	92	48.2%
学生によるコメントペーパー	47	24.6%
反転授業	10	5.2%
プレゼンテーション	60	31.4%
グループワーク	83	43.5%
ディスカッション	111	58.1%
ディベート	19	9.9%
	課題(レポート等) 外部講師招へい フィールドワーク 質疑応答 学生によるコメントペーパー 反転授業 プレゼンテーション グループワーク ディスカッション	選択肢     回答数       課題(レポート等)     130       外部講師招へい     31       フィールドワーク     17       質疑応答     92       学生によるコメントペーパー     47       反転授業     10       プレゼンテーション     60       グループワーク     83       ディスカッション     111

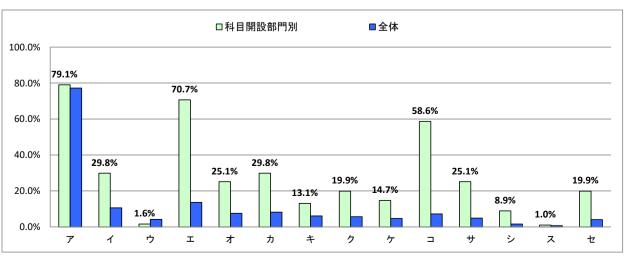
サ 問題解決型授業

参考値
回答率
36.5%
3.0%
1.8%
20.9%
25.7%
2.3%
7.5%
10.5%
6.2%
1.5%
1.5%



		科目開記	ひい とり とく
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	151	79.1%
1	論理的思考力	57	29.8%
ウ	数理的能力	3	1.6%
エ	言語運用能力	135	70.7%
オ	構想力	48	25.1%
カ	柔軟な発想力	57	29.8%
+	俯瞰(ふかん)力	25	13.1%
ク	課題発見力	38	19.9%
ケ	課題解決力	28	14.7%
⊐	コミュニケーション能力	112	58.6%
サ	プレゼンテーション能力	48	25.1%
シ	人脈形成力	17	8.9%
ス	統率力	2	1.0%
セ	協働力	38	19.9%





成城大学

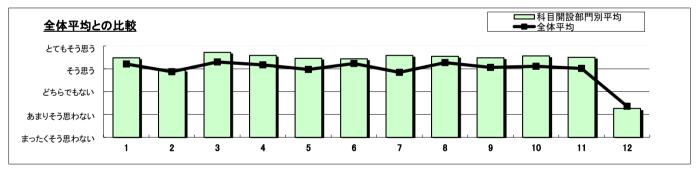
科目開設部門全学	△共通教育(キャリアセンター)	実施対象科目数(A)+(B)	9	実施科目数(C)+(D)	9	延べ履修者数	323
		実施必須科目数(A)	7	実施科目数(C)	7	延べ回答者数	237
		実施任意科目数(B)	2	実施科目数(D)	2		

設問		平均值	設問10との	回答數(人)/回答率(%)				率(%) 有	有効	無答・
	項目	平均恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
	この授業に欠席した回数は次のようである	4.48	0.03	2	0	10	90	126	228	9
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.40	0.03	0.9	0.0	4.4	39.5	55.3	220	9
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.94	0.41	78	91	31	15	10	225	12
_	は水下(このは水の下)自己生活があためにのバラブのため、「ここももが	0.0 .	0.11	34.7	40.4	13.8	6.7	4.4	220	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.72	0.32	182	32	13	1	1	229	8
_	3350011 HIT 1 12302 5 0 = 20. (32302 1) 2 0 0 12			79.5	14.0	5.7	0.4	0.4		
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.59	0.55	160	52	11	7	0	230	7
				69.6	22.6	4.8	3.0	0.0		
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.46	0.62	134	71	17	5	1	228	9
		4.43		58.8	31.1	7.5	2.2	0.4		
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう 心掛けた		0.62	146 63.5	<b>49</b> 21.3	<b>25</b> 10.9	<b>9</b> 3.9	0.4	230	7
	(U) XI (17) C	4.59		152	61	10.9	3.9 <b>2</b>	0.4		
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した		0.48	66.4	26.6	6.1	0.9	0.0	229	8
				153	53	19	3	1		
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.55	0.69	66.8	23.1	8.3	1.3	0.4	229	8
_	<del></del>			135	77	13	4	1		
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.48	0.74	58.7	33.5	5.7	1.7	0.4	230	7
4.0	- A 阿典(1,40,5 th L)	4		158	51	14	6	1		_
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.56		68.7	22.2	6.1	2.6	0.4	230	7
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.50	0.62	135	74	15	3	0	227	10
'''	教員の似音、ヘブルで守は兄です かつに	4.30	0.02	59.5	32.6	6.6	1.3	0.0	221	10
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			14	19	51	67	72		
	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.26	<b>2.26</b> 0.17 -	6.3	8.5	22.9	30.0	32.3	223	14
スポ-										
13	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	0	237
13	「大木(1)八に圧到することが、ことに				-	_		-	J	237

### ※設問17~22は非表示です。

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった

14



0

0

0

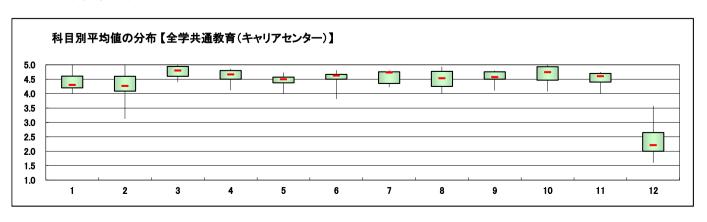
0

0

0

237

- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下配の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

112

27

27

47.3%

11.4%

11.4%

科目開設部門別 選択肢 回答率 回答数 課題(レポート等) 145 61.2% イ 外部講師招へい 103 43.5% ウ フィールドワーク 50 21.1% 工 質疑応答 69 29.1% オ 学生によるコメントペーパー 38.4% 91 カー反転授業 4 1.7% + プレゼンテーション 98 41.4% ク グループワーク 154 65.0%

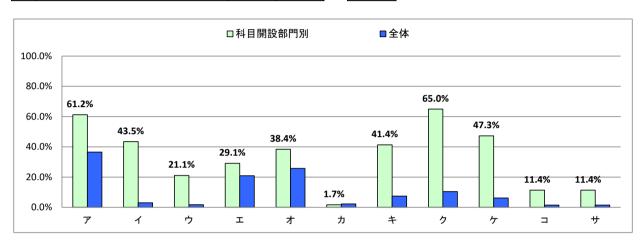
ケ

ディスカッション

サ 問題解決型授業

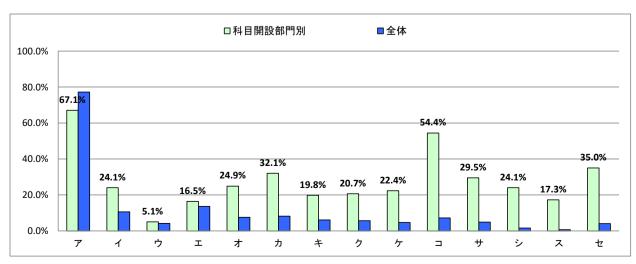
コ ディベート

参考値
回答率
36.5%
3.0%
1.8%
20.9%
25.7%
2.3%
7.5%
10.5%
6.2%
1.5%
1.5%



		科目開記	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	159	67.1%
1	論理的思考力	57	24.1%
ウ	数理的能力	12	5.1%
I	言語運用能力	39	16.5%
オ	構想力	59	24.9%
カ	柔軟な発想力	76	32.1%
+	俯瞰(ふかん)力	47	19.8%
ク	課題発見力	49	20.7%
ケ	課題解決力	53	22.4%
⊐	コミュニケーション能力	129	54.4%
サ	プレゼンテーション能力	70	29.5%
シ	人脈形成力	57	24.1%
ス	統率力	41	17.3%
セ	協働力	83	35.0%

回答率       77.2%       10.6%       4.2%       13.6%       7.6%       8.2%       6.1%       5.7%       4.7%       7.2%       4.9%       1.6%       0.7%       4.0%	参考値						
10.6% 4.2% 13.6% 7.6% 8.2% 6.1% 5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7%	回答率						
4.2% 13.6% 7.6% 8.2% 6.1% 5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6%	77.2%						
13.6% 7.6% 8.2% 6.1% 5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6%	10.6%						
7.6% 8.2% 6.1% 5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7%	4.2%						
8.2% 6.1% 5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7%	13.6%						
6.1% 5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6%	7.6%						
5.7% 4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7%	8.2%						
4.7% 7.2% 4.9% 1.6% 0.7%	6.1%						
7.2% 4.9% 1.6% 0.7%	5.7%						
4.9% 1.6% 0.7%	4.7%						
1.6%	7.2%						
0.7%	4.9%						
	1.6%						
4.0%	0.7%						
	4.0%						



成城大学

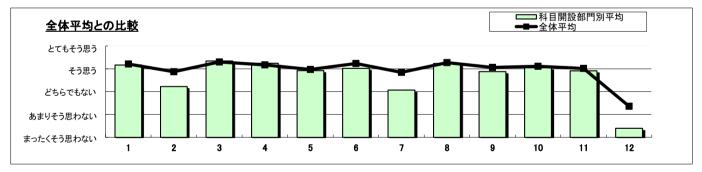
科目開設部門	学芸員	実施対象科目数(A)+(B)	7	実施科目数(C)+(D)	7	延べ履修者数	138
		実施必須科目数(A)	7	実施科目数(C)	7	延べ回答者数	91
		実施任意科目数(B)	0	実施科月数(D)	0	1	

設問	項目	平均値	設問10との	回答数(人)/回答率(%)					有効	無答・
改问	<b>坝</b> 口	十分恒	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.17	-0.09	1.1	<b>2</b> 2.2	<b>15</b> 16.7	<b>35</b> 38.9	<b>37</b> 41.1	90	1
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	3.22	0.42	8	29	33	15	5	90	1
				8.9 <b>42</b>	32.2 <b>40</b>	36.7 <b>7</b>	16.7 <b>2</b>	5.6 <b>0</b>		_
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.34	0.14	46.2	44.0	7.7	2.2	0.0	91	0
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.24	0.47	<b>40</b> 44.0	<b>34</b> 37.4	16 17.6	1.1	0.0	91	0
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.92	0.59	<b>25</b> 27.5	<b>42</b> 46.2	<b>17</b> 18.7	<b>6</b> 6.6	1.1	91	0
	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう 心掛けた	4.02	0.21	30	43	12	2	4	91	0
	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	3.07	0.42	33.0 <b>13</b>	47.3 <b>16</b>	13.2 <b>35</b>	2.2 18	4.4 9	91	0
-				14.3 <b>36</b>	17.6 <b>42</b>	38.5 <b>12</b>	19.8 <b>0</b>	9.9 <b>1</b>		
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.23	0.32	39.6	46.2	13.2	0.0	1.1	91	0
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	3.88	0.74	<b>27</b> 29.7	<b>37</b> 40.7	<b>18</b> 19.8	<b>7</b>	<b>2</b> 2.2	91	0
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.04		<b>35</b> 38.5	<b>33</b> 36.3	<b>17</b> 18.7	<b>4</b> 4.4	<b>2</b> 2.2	91	0
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	3.91	0.51	27	37	19	2	4	89	2
10	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために	1.40	0.07	30.3 <b>0</b>	41.6 <b>1</b>	21.3 <b>7</b>	2.2 <b>17</b>	4.5 <b>61</b>	00	-
12	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	1.40	0.07	0.0	1.2	8.1	19.8	70.9	86	5
スポ	ーツ・ウエルネス実技のみ回答									
13	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	91

### ※設問17~22は非表示です。

あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった

14



0

0

0

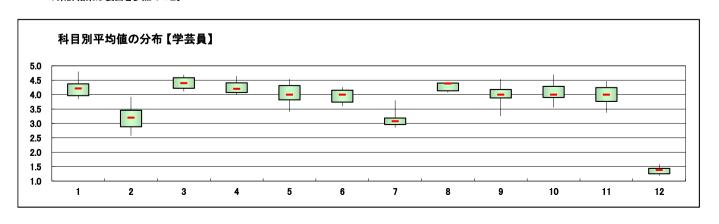
0

0

0

91

- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回數は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



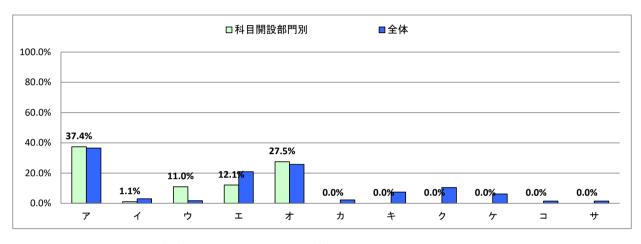
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

科目開設部門別 選択肢 回答数 回答率 課題(レポート等) 37.4% 34 イ 外部講師招へい 1.1% ゥ フィールドワーク 10 11.0% 工 質疑応答 11 12.1% オ 学生によるコメントペーパー 27.5% 25 カー反転授業 0.0% 0 0.0% + プレゼンテーション 0 ク グループワーク 0 0.0% ケ ディスカッション 0 0.0%

コ ディベート

サ 問題解決型授業

参考値
回答率
36.5%
3.0%
1.8%
20.9%
25.7%
2.3%
7.5%
10.5%
6.2%
1.5%
1.5%



0.0%

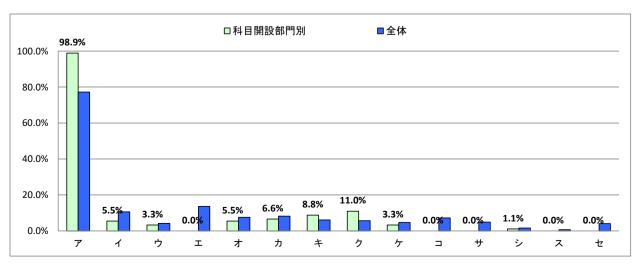
0.0%

n

0

		科目開語	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	90	98.9%
1	論理的思考力	5	5.5%
ゥ	数理的能力	3	3.3%
エ	言語運用能力	0	0.0%
オ	構想力	5	5.5%
カ	柔軟な発想力	6	6.6%
+	俯瞰(ふかん)力	8	8.8%
ク	課題発見力	10	11.0%
ケ	課題解決力	3	3.3%
⊐	コミュニケーション能力	0	0.0%
サ	プレゼンテーション能力	0	0.0%
シ	人脈形成力	1	1.1%
ス	統率力	0	0.0%
セ	協働力	0	0.0%

回答率
1
77.2%
10.6%
4.2%
13.6%
7.6%
8.2%
6.1%
5.7%
4.7%
7.2%
4.9%
1.6%
0.7%
4.0%



### 成城大学大学院

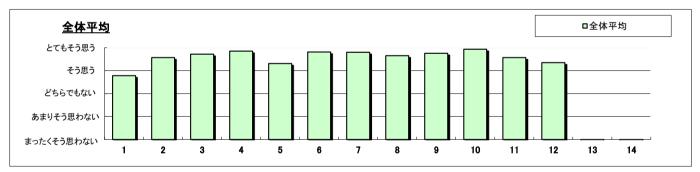
対象	大学院全体	実施対象科目数(A)+(B)	83	実施科目数(C)+(D)	28	延べ履修者数	85
		実施必須科目数(A)	0	実施科目数(C)	0	延べ回答者数	75
		実施任意科目数(B)	83	実施科目数(D)	28		

設問	項目		設間10との	回答數(人)/回答率(%)				回答数(人)/回答率(%)		
改印	<b>坝</b> 日	平均值	相関係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効數
1	この授業に欠席した回数は次のようである	3.78	0.08	11	3	1	34	24	73	2
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.76	0.08	15.1	4.1	1.4	46.6	32.9	, 3	2
2	授業中、この授業の内容を理解するために努力した(ノートをとる等)	4.57	0.15	47	23	3	1	0	74	1
	大米中でこの 大米の下す音とを呼り もにのにの ガガンにい   「とこも中/	4.07	0.10	63.5	31.1	4.1	1.4	0.0	7 -	'
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.72	0.15	57	14	2	1	0	74	1
	が、現場が時で、在外です。 むこころ (1文本で 1) ラ (1) / C	7.72	0.10	77.0	18.9	2.7	1.4	0.0	7 -	'
4	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.85	0.64	63	11	0	0	0	74	1
	が、	4.00	0.04	85.1	14.9	0.0	0.0	0.0	7 -	'
5	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.31	0.09	42	19	8	4	1	74	1
	この文米のレーがいるのでにこうで過剰であった	7.01	0.00	56.8	25.7	10.8	5.4	1.4	7 -	'
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれるよう	4.81	0.23	63	8	3	0	0	74	1
	心掛けた	7.01	0.20	85.1	10.8	4.1	0.0	0.0	7 -	'
7	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促した	4.80	0.22	62	9	3	0	0	74	1
	大人にからは はない イスペッパでは はいしんしん	4.00	U.LL	83.8	12.2	4.1	0.0	0.0	, ,	· ·
8	シラバスと授業の内容が一致していた	4.65	0.28	54	14	6	0	0	74	1
	ン / · · · · C · · C · · · · · · · · · · ·	4.00	0.20	73.0	18.9	8.1	0.0	0.0	, ,	· ·
9	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.76	0.42	58	14	2	0	0	74	1
	CONST WASHINGTONE	4.70	0.12	78.4	18.9	2.7	0.0	0.0	, .	
10	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.93		69	5	0	0	0	74	1
	この反来は他日間に刊到して日がにこうで有心我にうに	4.00		93.2	6.8	0.0	0.0	0.0	7 -	'
11	教員の板書、スライド等は見やすかった	4.57	0.23	49	18	7	0	0	74	1
- ' '	が残りは自くハノコーサルがしてカル・カル	4.07	0.20	66.2	24.3	9.5	0.0	0.0	, ,	'
40	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために	4.05	0.04	45	14	7	5	1	70	0
12	費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	4.35	0.04	62.5	19.4	9.7	6.9	1.4	72	3

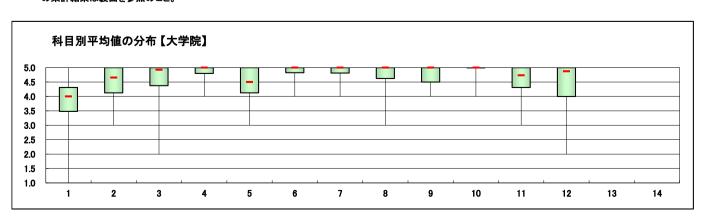
#### スポーツ・ウエルネス実技のみ回答

Γ	13	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	n	75
	13	技术で「力に圧動することができた	_		-	-	ı	-	-	U	/3
	14	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	75
14	14	めるため対性が、体力、工力自使さ光直が成立となった		[	-	-	-	-	_	U	73

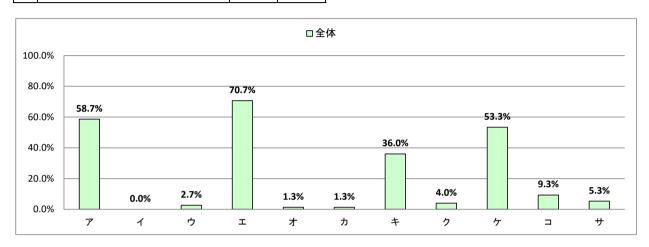
#### ※設問17~22は非表示です。



- ※1 設問10との相関係数 総合的な評価(設問10)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 設問1「この授業に欠席した回数は」(逆転項目)の点数は、「⑤7回以上」・・1点「①0回」・・5点とし、他の設問の点数と大小を逆にして計算をした。
- ※3 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※4 設問15「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問16「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



		全	:体
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	44	58.7%
1	外部講師招へい	0	0.0%
ウ	フィールドワーク	2	2.7%
エ	質疑応答	53	70.7%
オ	学生によるコメントペーパー	1	1.3%
カ	反転授業	1	1.3%
+	プレゼンテーション	27	36.0%
ク	グループワーク	3	4.0%
ケ	ディスカッション	40	53.3%
П	ディベート	7	9.3%
サ	問題解決型授業	4	5.3%



		全体	
選択肢		回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	69	92.0%
1	論理的思考力	52	69.3%
ウ	数理的能力	5	6.7%
エ	言語運用能力	37	49.3%
オ	構想力	43	57.3%
カ	柔軟な発想力	38	50.7%
+	俯瞰(ふかん)力	38	50.7%
ク	課題発見力	27	36.0%
ケ	課題解決力	29	38.7%
	コミュニケーション能力	15	20.0%
サ	プレゼンテーション能力	13	17.3%
シ	人脈形成力	3	4.0%
ス	統率力	2	2.7%
セ	協働力	5	6.7%

